

地域整備方針

(東京都・川崎市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>羽田空港南・川崎殿町・大師河原地域</p>	<p>〔都市再生緊急整備地域〕 国際拠点空港である羽田空港に近接する大田区羽田空港南地区、川崎市殿町・大師河原地区において、羽田空港への近接性や多摩川に面した優れた地域特性を活かし、公民連携によるインフラ整備と、適切な土地利用の誘導により、都市機能の集積を進め、東京圏のビジネス機能、新産業創造・発信機能を支え、日本経済の持続的な発展を牽引する国際競争拠点を形成</p>	<p>○多摩川に面する良好な環境を備えた居住機能の強化にあわせて、業務、商業機能の強化、景観形成や緑化の推進による魅力的な都市環境を形成</p> <p>○優れた立地特性を活かし、国内外の大学や研究機関と連携したライフサイエンス・環境分野の先端産業等の研究開発機能、賑わい・交流機能、物流機能、生産機能を強化</p> <p>○国際競争拠点の中核機能をサポートし、京浜臨海部を中心とするネットワークを強化する臨空関連機能、交通拠点機能、産業インキュベーション機能等の都市機能を強化</p> <p>○京浜臨海部の地域特性を活かし、水素や太陽光発電等のクリーンで自立的なエネルギーの活用により、環境負荷の低減を図るとともに、防災機能等の強化による災害時にも強い産業基盤を形成</p> <p>○交通アクセスの向上のための交通ネットワークの強化</p>	<p>○川崎縦貫道路の整備による広域交通アクセスの向上 ・首都高速道路川崎縦貫線の整備</p> <p>○交通の円滑化・安全対策 ・国道409号線の整備 ・臨港道路東扇島水江町線の整備 ・京急大師線の連続立体交差による踏切渋滞の解消</p> <p>○都市開発事業にあわせて、防災・洪水対策として多摩川スーパー堤防を整備するとともに、歩行者・自転車ネットワークを整備</p> <p>○京急大師線小島新田駅までの歩行者ネットワークの整備によるアクセスの向上</p> <p>○京急大師線産業道路駅の周辺整備とバスアクセスの向上</p> <p>○内奥運河から多摩川に連続した緑のネットワークの形成について検討</p>	<p>○多摩川沿川において、水辺環境の魅力を活かし、景観形成に配慮した都市開発事業を促進</p>
	<p>〔特定都市再生緊急整備地域〕 国家戦略特区における東京圏の重要なエリアである羽田空港南地区と殿町地区において、羽田空港を中心とした連携を強化し、世界で一番ビジネスのしやすい環境を整備することにより、世界から資金・人材・企業・情報等を集めるとともに、ライフサイエンス分野等におけるイノベーションや、東京圏の国際化と活性化に寄与する機能形成を通じ、東京圏のビジネス機能、新産業創造・発信機能を支える成長戦略拠点を形成</p>	<p>○羽田空港周辺・京浜臨海部の特長と強みを活かした「ヒト・モノ・ビジネス」の交流促進や連携強化を図ることにより、日本の魅力・強みを集め、世界を惹きつける魅力的な都市環境を形成するとともに、イノベーションを創出する研究開発機能やそれを支える多様な機能を強化</p> <p>○成長戦略拠点の形成を支えるインフラ整備等による交通ネットワークの強化</p>	<p>○成長戦略拠点の形成を支える羽田空港南地区と殿町地区とを結ぶ連絡道路の整備とバス等による両地区間のアクセスの向上</p>	<p>○羽田空港南地区、殿町地区における導入機能について、相互補完、連携しながら都市開発事業を促進</p>

	<p>(羽田空港南地区)</p> <p>国際的な拠点空港である羽田空港に隣接し、多摩川、海老取川の豊かな水域空間を有する羽田空港南地区において、立地特性を活かし、文化・交流機能、産業支援機能、商業機能、空港連携機能などの導入を図り、周辺環境との共生を目指した潤いと安らぎのある空間を形成しつつ、人・モノ・情報の活発な交流を促進し、羽田空港機能を強化する成長戦略拠点を形成</p>	<p>○国際的な拠点空港である羽田空港の機能を十二分に発揮するとともに、首都東京の国際化と活性化に寄与する多様な機能を強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モノづくり企業が集積する地域産業と国内及びアジアを中心とする海外との広域的な交流拠点機能を強化 ・国際線旅客等の利便性の向上に資する宿泊機能を強化 ・航空・空港関連、観光関連、国際交流関連など、国際線地区に隣接したエリアにふさわしい複合業務機能を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な街区を形成し、効果的な土地利用を図るための地区内幹線道路の整備 ○地域内道路を整備し、ゆとりある歩行者空間や自転車ネットワークの整備 ○市街地からアクセスできるようにするための公共的駐車場の整備 ○市街地に隣接した水と緑のオープンスペースが開け、環境との共生を目指した潤いと安らぎのある空間を形成 ○天空橋駅を核とする交通結節機能向上のため、駅前広場を配置 ○国際線旅客ターミナルビルとの接続のため利用者が徒歩で移動できるアクセス通路(空中歩廊)の整備 ○多摩川、海老取川の水際線に接し、空港に臨む魅力的な立地を活かし、土地利用に合わせて、適切に公園や緑地を配置 ○ゆとりある歩道や公園・緑地の整備、沿道へのオープンスペースの誘導などにより、安全で快適な歩行者空間を確保 ○移動しやすい歩行空間の確保など、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 ○公共的空地や道路沿道の緑化、遮熱性舗装などの実施により、ヒートアイランド現象の緩和を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○世界と地域をつなぐ特性を活用し、人・モノ・情報の活発な交流を促進し、多様な施設に人が集まり、憩い、楽しみ、高度な充足感が得られる空間の形成に資する都市開発事業を促進 ○世界でも有数の規模を誇る羽田空港の機能を十二分に発揮させるため、さらなる空港の発展と活用に資する都市開発事業を促進 ○環境との共生を目指した潤いと安らぎのある空間形成を図る都市開発事業を促進 ○都市開発事業において、敷地内・屋上・壁面緑化等により、ヒートアイランド対策を誘導 ○都市開発事業における建築物等の高断熱化・省エネルギー化等により、地球温暖化対策を誘導 ○都市開発事業において、未利用エネルギーの活用、自立・分散型かつ高効率なエネルギーシステムの導入を誘導
--	---	--	---	---

	<p>(殿町地区)</p> <p>羽田空港に近接し、多摩川の豊かな水辺空間を有する殿町地区において、多摩川に面したうおいと緑豊かな良好な都市環境を形成しつつ、公民連携によるインフラ整備と適切な土地利用の誘導により、ライフサイエンス・環境分野の研究開発等の中核機能、国内外の人材、もの、情報の交流拠点となる都市機能の集積を進め、国際競争力の強化を先導する世界的なイノベーション創出拠点を形成</p>	<p>○ライフサイエンス・環境分野の国際競争拠点の中核機能となる高度な研究開発機能等の強化とこれを支える多様な機能を強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外の大学や研究機関、医療機関、企業等と連携した先端産業等の研究開発機能の強化 ・研究開発シーズの早期実現のための産業インキュベーション機能、生産機能の強化 ・国内外の高度人材・企業等の交流、情報発信のための賑わい・交流機能、物流機能、臨空関連機能、交通拠点機能の強化 <p>○京浜臨海部に集積する、水素や太陽光等に係る高度な環境技術の活用により、環境負荷の低減を図るとともに、自立的なエネルギー源の確保を図ることで、防災機能や災害時のライフライン機能を強化</p> <p>○主要な鉄道駅や羽田空港への交通アクセス向上のための交通ネットワークの強化</p>	<p>○京急大師線産業道路駅や羽田空港へのバスアクセスの強化</p> <p>○多摩川に面した部分を公共施設として、緑地や広場等を整備</p> <p>○地域内の幹線道路から多摩川へ抜ける通路の整備</p>	<p>○羽田空港を経由する国内外の高度人材を引きつける都市機能の強化</p>
--	--	---	---	--